

# 一般財団法人 大成学術財団 第7回 研究成果発表会

日時：2025年10月17日（金） 13：10～17：40

場所：新宿センタービル 52階 大ホール

## プログラム

（敬称略）

13：10～13：15	開会挨拶	財団理事長 田中 茂義（大成建設株式会社 会長）
13：15～14：39	研究発表（7題）	
13：15～13：27	① 降水粒子自動判別小型IoTデバイスの開発	小野村 史穂（東京都市大学・准教授）
13：27～13：39	② 広域的視点からみた持続可能なコンパクトシティ計画に関する研究	吉田 雪乃（東京電機大学・助教）
13：39～13：51	③ マルチタスク学習に基づく都市基盤施設の知識共有型群監視技術の構築	八百山 太郎（東京大学・特任助教）
13：51～14：03	④ 実大免震試験施設を活用した免震部材におけるスケール効果の解明	吉敷 祥一（東京科学大学・教授）
14：03～14：15	⑤ 意匠性・生産性・耐震性に優れた木材と鉄骨の合成接合工法の開発と実用化研究	伊藤 拓海（東京理科大学・教授）
14：15～14：27	⑥ バイオフィリックデザイン空間における自然通風利用促進のための「積極的快適域」の確立と省エネルギー技術の連動に関する研究	吉田 友紀子（建設技術研究所・主任技師／茨城大学・特命研究員）
14：27～14：39	⑦ 街区レベルでの効果的な温熱環境情報提供システムの開発	竹林 英樹（神戸大学・准教授）
14：39～14：50	休憩	
14：50～16：14	研究発表（6題）	
14：50～15：02	⑧ 二酸化バナジウム含有マイクロカプセルによる放射冷却の機能的制御	磯部 和真（岡山大学・助教）
15：02～15：14	⑨ 地域性を有する産業副産物及び無機粉体を用いた高機能塗料の開発	友寄 篤（京都大学・特定講師）
15：14～15：26	⑩ 各種ベントナイト系材料の透水特性データベース構築および理論的評価方法の高度化	伊藤 大知（茨城大学・講師）
15：26～15：38	⑪ 階層ベイズ更新による既存橋梁の耐震性能評価モデルの構築	北原 優（北海道大学・准教授）
15：38～15：50	⑫ シザーズ機構を用いた災害用折畳みパネル橋の最適パネル形態に関する研究	近広 雄希（信州大学・准教授）
15：50～16：02	⑬ 多様な災害に対応する被災歴史的建造物調査システムの再構築 ならびに文化財防災への活用に関する研究	池上 重康（北海道大学・助教）
16：02～16：10	休憩（表彰選考審査）	
16：10～17：10	講演会 アイデアの「臨界」に向かって ―「哲学すること」について	財団評議員 座小田 豊（東北大学 名誉教授）
17：10～17：20	休憩（表彰式の準備）	
17：20～17：25	審査結果の発表	選考委員長 高田 毅士（日本原子力研究開発機構 室長）
17：25～17：35	表彰式	財団理事長 田中 茂義（大成建設株式会社 会長）
17：35～17：40	閉会挨拶	財団理事 大倉 喜彦（中央建物株式会社 社長）